※令和4年度以前入学生用

学校番号	1003

令和　4　年度　　芸　術　　科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	2　単位	年次	1　年次
使用教科書	「高校生の美術1」（日本文教出版）						
副教材等	無し						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術を通して「表現する楽しさ」「わかちあう喜び」「豊かな心で感じ合うこと」を体験して欲しいと思います。
① 一生懸命つくる。楽しんでつくる。
② 仲間を大切にし、お互いの作品を楽しんで鑑賞する。
③ 道具を大切に扱い、準備・片付けを協力して行う。
④ 各自で準備する物を忘れないようにする。
⑤ 説明をよく聞いて作業する。

2　学習の到達目標

(1)創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。
(2)与えられた課題の主旨を理解して表現する。課題等の条件と提出期限を守る。（守れない場合は評価の対象外となる）
(3)美術の幅広い活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・造形的な知識・技能を身につけている。 ・課題のねらいに応じた表現方法を創意工夫し、適切に作品を仕上げている。	・課題のねらいを理解し、造形感覚や想像力などを働かせ、豊かに発想し構想している。 ・よさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取っている。	・意欲的に美術の基礎的能力を身に付けようとしている。 ・表現や鑑賞の創造活動に積極的に取り組み、言葉で伝え合い共有している。 ・原案や習作を提出できている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以前入学生用

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元(題材)の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知
(a)</th><th>思
(b)</th><th>主
(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1</td><td>キャラクターフィギュア</td><td>自分を生き物に見立て、自分自身を表す融合キャラクターのフィギュアを制作する。
制作を通して自分自身と向き合う。
具体的なモチーフを基にイメージを膨らませ、形体を簡略化して表現する。</td><td rowspan="2">a:
・造形的な知識・技能を身につけている。
・意図に応じて材料や用具(紙粘土・ペン)の特性を生かし、表現方法を創意工夫して適切に作品を仕上げている。
b:
・課題のねらいを理解し、目的や条件、美しさなどを考え、豊かに発想し構想している。
・表現の特質や効果、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と表現の工夫などについて見方や感じ方を深めている。
c:
・意欲的に造形の基礎的能力を身に付けようとしている。
・表現や鑑賞の創造活動に積極的に取り組み、言葉で伝え合い共有している。
・原案や習作を提出できている。</td><td rowspan="2">ワークシート
作品</td><td rowspan="2">ワークシート
作品
鑑賞</td><td rowspan="2">振返シート
鑑賞</td></tr>
<tr><td>ゼンタングルアート</td><td>ゼンタングルアートの中でも黒のみで表現するトラディショナル・ゼンタングルアートの作品制作をおこなう。最初に様々な模様の表現を作る習作をおこなった後、本制作をおこなう。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td>ポップアップカード</td><td>様々な祝い事をテーマに、ポップアップカードを制作する。
様々なイラストやグラフィックデザイン等を参考に表現方法を工夫し、もらった人に喜んでもらえるデザインを考える。</td><td rowspan="2">a:
・造形的な知識・技能を身につけている。
・意図に応じて材料や用具(ｹﾝﾄ紙・ﾎﾟｽﾀｰｶﾗｰ・ﾍﾟﾝ)の特性を生かし、表現方法を創意工夫して適切に作品を仕上げている。
b:
・課題のねらいを理解し、目的や条件、美しさなどを考え、豊かに発想し構想している。
・表現の特質や効果、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と表現の工夫などについて見方や感じ方を深めている。
c:
・意欲的に造形の基礎的能力を身に付けようとしている。
・表現や鑑賞の創造活動に積極的に取り組み、言葉で伝え合い共有している。
・原案や習作を提出できている。</td><td rowspan="2">ワークシート
作品</td><td rowspan="2">ワークシート
作品
鑑賞</td><td rowspan="2">振返シート
鑑賞</td></tr>
<tr><td>手描アニメーション</td><td>文字や図形の変化を手描きアニメーションで表現する。最後の図案は次の生徒の開始図案となり、循環する作品となる。具象物は描かず、色も黒ペンのみとする。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3</td><td>鑑賞・砂絵</td><td>西洋や日本の絵画について学び、興味を持った作品の一部を砂絵で表現することで表現方法や作者の意図について理解を深める。</td><td rowspan="2">a:
・造形・映像表現の基礎的技能を身につけている。
・意図に応じて材料や用具(色砂・ﾀｯｸﾍﾟｰﾊﾟｰ・ﾍﾟﾝ)、機器の特性を生かし、表現方法を創意工夫して適切に作品を仕上げている。
b:
・表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、豊かに発想し構想している。
・表現の特質や効果、造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と表現の工夫などについて見方や感じ方を深めている。
c:
・意欲的に造形・映像表現の基礎的能力を身に付けようとしている。
・表現や鑑賞の創造活動に積極的に取り組み、言葉で伝え合い共有している。
・原案や習作を提出できている。</td><td rowspan="2">ワークシート
作品</td><td rowspan="2">ワークシート
作品
鑑賞</td><td rowspan="2">振返シート
鑑賞</td></tr>
<tr><td>写真表現</td><td>クロームブックのカメラ機能を使用し、テーマに沿って写真撮影を行う。機器の基礎的な知識・技術とともに、構成・演出能力を身に付ける。</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　　a:知識・技能　　b:思考・判断・表現　　c:主体的に学習に取り組む態度